

**今日の歩み**

1985年度 新米で育ててきて鳥獣会を  
はじめた  
「鳥獣会」は  
鳥獣を育て  
てみる  
こと  
が  
目的  
です  
鳥獣は  
自然  
の  
恵み  
です  
鳥獣を  
育て  
て  
みる  
こと  
が  
目的  
です

よし、菜園作りをやってみよう!!  
11月には鳥獣公園に週1回  
来た。たんぽぽ仲間の家  
に通う。遊びとつづら  
になった。

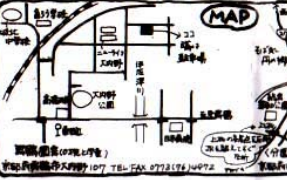
1996.4.1元日! 保育園もつちやえ!!  
大人7人子ども116人スタート



備前の場をめぐって遊ぶ……  
そして、無認可(公的補助なし)なのに今日までつちやえす  
やってくれたのは、パパや物資販売で運営資金を支え  
て下さった多くの皆さんのおかげです。本当に感謝します。  
子どもたちと沢山のことを喜びたいです。



それまでやっていた保育園の見直しはじめての10日前、友人はかれ  
と書いて「これって子どもはどう思っているのだろう。」迷いながら、間違えながら  
旅行機を飛ばしてきた。これからは風の子がより続ける意味を問いつづけていきたい。



**風の子共同保育園紹介**

「たつた-産まれないその子(園)の子ども時代  
が、本当にその子ども自身のものと「なり」ますように」  
20年を経て、今、このひとことと風の子がより続ける意味  
を問いかけています。

どんなに知っても、人には「意思」がある。怒りや悲しみも含めた「感情」が  
あり、その時々「気持ち」がある——あたりまえにあるけれど「心」は何より  
大切にしたい。尊重したい。それは目に見えない「心」が実はその子ど  
も(その人)そのものであり、決して、おじおじたり、おばおばしたり、否  
したりできないものだからです。  
「心」を無視されたらどうなるか。子どもの精神はどうか。そして、たくさん  
の事例が私たちに教えてくれています。

安心して自己を表現できる場所。自分で人間関係をつつていくことを子  
守ってもらえる場所。様々な精神活動を満足するまでやれる場所——  
そういう環境があるとき、子どもは「心」のエネルギーで自ら困難と  
対峙し、自らの心も回復し、自ら育っていくと思うのです。  
このことは私たち大人も同じです。

お父さん、お母さんをはじめ、私たち大人が「信頼」と「肯定」  
の目で自分自身と子ども(人)をみようという気持ちがある  
ように——学びながらみんなと「あゆみ」をつつて  
いきたいと思います。

**子どもたちの大好きなこと**

水と土  
「水」は自然が  
いかに、道草しつから  
育ち、子どもにエコー  
していくこと。  
「土」は自然が  
いかに、道草しつから  
育ち、子どもにエコー  
していくこと。

たべる  
旬の野菜と米を中心にした  
手作りの食事とおやつ  
「たべる」は自然が  
いかに、道草しつから  
育ち、子どもにエコー  
していくこと。

表現活動  
絵画、工作、リズムあそび  
自由な表現活動  
「表現活動」は自然が  
いかに、道草しつから  
育ち、子どもにエコー  
していくこと。

人とふれあうこと  
読み書き、お話し、歌、ダンス  
「人とふれあうこと」は自然が  
いかに、道草しつから  
育ち、子どもにエコー  
していくこと。

**少人数だからできること**

静かにすわたり、おんぶしたり、たぶりと  
とびること。  
静かな環境にあり、見守りながら遊  
び、保育者は昼間のおかさんでもあり  
お母さんでもあり、一人一人が育ち  
ること。一生つづいていく人間関係は  
心でつづける。  
さようばいのように育ちあいます。

・一時預かり、短期入園。  
子育て相談は随時受付  
しています。  
(土-土-土-土)  
<http://www.geocities.jp/kazeno34/>  
ブログ「風の子と子どもたち  
の園」も見てね。(上記に  
リンクしています。)